

ルタテラを受けられる患者様へ

【患者様用クリニカルパス】

ID：@{Patient.ID} 患者様名：@{Patient.Name}様

	入院当日	治療当日			退院日
	月 日	月 日			月 日
		治療前	治療中	治療後	
目標	治療の経過が分かる	予定どおりに治療が終了する 症状出現時は適切な対処が受けられる			退院指導の内容が分かる
説明・指導	入院・治療について説明します 予測される副作用および予防法・出現時の対処方法について説明します 退院後の過ごし方等パンフレットを 読んでください	点滴中、針の入っているところが痛くなったり、腫れた場合はすぐに教えてください ふらつき・目まい等の副作用症状がある場合は必ず看護師を呼んでください 治療スケジュールや注意事項が分からない場合は遠慮せずにお話ください 			医師の診察後に退院になります（午前中） 退院指導を行います（生活上の注意点や 次回外来受診日など）
治療 処置 点滴		9時30分から吐き気止めの点滴を 投与します 10時から14時まで腎臓への負担を 軽減する点滴を投与します	核医学室に移動して 10時30分から約30分間ルタテラを 点滴します ルタテラ終了後、核医学室で 1時間30分～2時間過ごします 	核医学室で排尿を済ませ、 病室へ戻ってきます 点滴終了後、点滴の針を抜きます	
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします 内服薬は継続して服用します 				 必要に応じて、吐き気止めや便秘薬の 処方を行います
検査	入院後に体温と血圧測定、血液検査を 行います	6時 体温と血圧を測ります 	核医学室を退室する前に身体から出る 放射線量を測定します	ご自身で体温と血圧測定を 行ってもらいます 16時30分に放射線量の測定を行います	退院前に核医学室でSPECT/CTを行います
食事	基礎疾患（糖尿病・高血圧）に応じ て、 治療食をお出しする場合があります	食欲に応じて食事変更が出来ますので、 医師・看護師にお話ください		治療後は使い捨て食器で食事ができます 食べ終わったらゴミ箱に捨ててください 治療日は水分を1500mlを目安に 摂取してください 	食事の制限はありません 通常通りに摂取して下さい
生活・行動	特に制限はありません	特に制限はありません		投与後より室内での行動制限は ありません 病室外へ出ることはできません	放射線量が基準値を下回ったことを確認後に 病室外へでることができます
排泄		治療に行く前に排泄を済ませ、 リハビリパンツに履き替えてください	ルタテラ投与中に排泄したい場合は 放射線技師あるいは看護師に声を かけてください	病室内のトイレで排尿し、貯めます 排便はトイレに流して良いです 退院直前までリハビリパンツで 過ごします	放射線量が基準値を下回ったことを確認後に トイレに排泄して良いです また、下着を着用することができます
清潔	シャワー浴ができます	当日はシャワー浴ができません			退院後は入浴、シャワー浴ができます ただし、退院後3日間は他の家族の後に入浴し、 浴槽は洗剤を用いて洗ってください 詳細はパンフレットを参照してください
その他	入院後に熱が出た場合は、治療を延期 し 一度退院していただくこともあります 入院に付き添いは必要ありません	ライザケア輸液開始直後から吐き気や食欲減退、腹痛などの副作用症状が現れることがあります ほとんどは一時的なものでおさまりますが、症状が出現した場合は教えてください			退院後、38.5℃以上の発熱があった場合、 その他、気になる症状がありましたら、 外来に連絡してください

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院

消化器内科